



竹鶏かわら版

9月号 (40号)



8月は、17日間にわたって北京オリンピック一色で日本選手は、大健闘！ソフトボールは初の金メダル…25個のメダル獲得、たくさん感動をいただき、いまだ日本中は興奮さめあらずですね。そして、8月8日JR白石駅前の旧観光案内所に「小十郎フラザ」がオープンしました。内部には、小十郎Tシャツやタオルなどのグッズが所狭しと並べられ、小十郎ファンの来館を待ちわびています。皆さん、ぜひお立ち寄りください。



●彼岸花 (ひがんぼな)
(曼珠沙華(まんじゅしゃげ))

学名 Lycoris radiata
Lycoris: ヒガンバナ属 radiata: 放射状の舌状花をもつ Lycoris(リコリス)は、ギリシャ神話の海の女神「Lycoris」の名前から採ったもの。花がとて美しいことから(原産地中国。)



《美しい将来の日本をつくるために》

～日本人の心を取り戻す～

感謝の心、慈悲の心、敬う心、許しの心、詫びの心、人間にはこの五つの心が大事です。ものに恵まれた今の日本人は、感謝の念が薄くなりました。また、物を追い求め過ぎ、他への思いやりも欠けてきています。美しい国を築くためには、美しい心づくりから始めなければなりません。人間として望ましい心をつくる。一つは「感謝の心」です。ものが豊かになるとなかなかものに感謝できません。ものが豊かなことは、ありがたいことです。ものの豊かさのように心の豊かさをレベルアップする必要があります。その一つが感謝の心です。どんなにものがあるても感謝しなければ不幸です。感謝を発見したところに幸せがあるのです。もう一つは「思いやりの心」です。思いやりの心は人間関係を美しくします。自分だけの幸せを願うのではなく、相手の幸せを大事にすること。与える喜びが、実感としてわいたときに人間は、さらに成長していくのではないのでしょうか。敬う心、許しの心、詫びの心、人間はお互いを尊敬しあうことが大事です。自分が変わることによって世界が変わる。美しい将来の日本をつくるためには美しい心遣いが必要です。

”かぼちゃとはちみつのムース” (佐々木シェフ・地域食材研究家)

【材料】
竹鶏物語卵…2個
牛乳…200cc
グラニュー糖…40g
バニラ…1/8本
ゼラチン…20g
かぼちゃ…300g
はちみつ…適量
生クリーム…200cc
グラニュー糖…20g
コニャック…適量

◇作り方

- 1.牛乳にバニラビーンズをいれて温める。
- 2.卵黄にグラニュー糖を入れて混ぜ合わせ、1を入れて湯煎で火をいれる。
- 3.あらかじめふやかしておいたゼラチンを入れて溶かしこす。
- 4.ミキサーに3とかぼちゃを入れてミキシングしはちみつで味を整えて冷ます。
- 5.生クリームをグラニュー糖と共に8割立てにする。
- 6.冷めた4と5を混ぜ合わせてコニャックで香りをつけて出来上がり。

